



九月二十五日、東桂苑で津軽三味線奏者の小林史佳氏を招いて演奏会が行われました。これはNPO法人渡辺家の主催で、当日は村内外から、百人を超える方たちが演奏会を楽しみました。

この日、庭園には約二百個もの竹とろうが並べられ、いつもの東桂苑とはまた一味違った幻想的な世界が広がっ

# 東桂苑で三味線演奏会

— 二百個の竹とろうで幻想的な世界



▶庭園に飾られた竹とろう

ていました。演奏会を観覧した女性は「毎年、楽しみで来ていますが、奏者とコミュニケーションがとれ身近に感じられてよかったです。また、竹とろうがとてもきれいでした」と話していました。

幻想的な雰囲気の中で行われた演奏会。奏者も観覧者も皆さん満足されたことでしょう。

## 鷹の巣キャンプ場

### リニューアルを記念して 植樹が行われました



発砲スチロールかと思ったら実は…



▶巨大なキノコが二つ姿を現しました

九月下旬、松平集落の伊藤茂夫さんの庭に、白くて丸い謎の物体が姿を現しました。

最初に発見した時は、「発砲スチロール」かと思っただけですが、それが三日後には直径約30センチもの大きさになっていたのでびっくり。

図鑑で調べてみると、この正体は「ホコリタケ科のオニフスベ」というキノコの種類だということが分かりました。

伊藤さんの話では、この数日前にも「ノウタケ」というキノコが出たそうで、「こんな年は初めてです」と話していました。

十月四日、磐梯朝日国立公園指定六十周年事業の一環として、鷹の巣キャンプ場リニューアルに伴う記念植樹が行われました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、来賓や施業者のほか、植樹の協力者として関川小学校六年生など約七十名が出席。記念植樹では、くぬぎとこなら（どんぐり）の苗木二十五本を植樹しました。

磐梯朝日国立公園は、福島県・山形県・新潟県の三県にまたがり、十八万七千鈔もの広大な面積を誇る、全国で三

番目に大きな国立公園です。鷹の巣施設は、磐梯朝日国立公園の飯豊地区で唯一の公園利用拠点として昭和三十三年に集団施設地区の指定を受けました。

また、キャンプ場は昭和三十三年に整備。その後、施設の老朽化等に伴い、平成十九年度から園路の舗装や管理棟などの建て替え、LED電灯の整備などを行ってきました。

そのほか、平成二十三年度には、施設内でウォークラリーができるようクイズ掲示板の設置等を予定しています。

# タランペクラブ 秋の陣

梁山泊へ行ってきました！



竹に生地を巻きつけて  
バームクーヘンを焼き  
ました。とてもおいし  
かったです。

タランペクラブ（加藤克徳代表）では、十月二日から三日にかけて、関川小学校の児童十二人と梁山泊（大石地区にある山小屋）でキャンプを行いました。



上手くできたかな？竹とナイフを使っの「マイ箸作り」。ケガをしないようにみんな真剣です。

当日は快晴に恵まれたこともあり、立烏帽子の山頂から新潟市にある東北電力ビッグスワンスタジアムを見ることができました。

ガス・水道・電気がなく、当然テレビもない、普段の生活とかけ離れた不便な森の中で、焚き火だけの生活は意外と楽しいものです。沢水を使って焚き火で炊事を行い、自

「話す」「伝える」「ってどういうこと？」

## 関川小でコミュニケーション講座

講師はBSNアナウンサー伊勢みずほさん

分の使う箸は竹をナイフで削って作り、夜はバームクーヘンを作って食べました。子どもたちは、時間を忘れて夜遅くまで遊びを満喫。普段の生活ではなかなか体験できないことです。

森の中は創造の宝庫です。子どもたちはその中で感性を働かせ、いろいろなこと覚え身につけていきます。

今回の体験は、子どもたちにとつてかけがえのないものとなったことでしょう。

タランペクラブは、不便を楽しみ、そこから生きる術を身につけることを目的に活動しています。これからも関川村の自然をフィールドに遊ぼうと計画しますので、皆さんも活動に参加してみたいかがですか。



▶講座は楽しい雰囲気の中で行われ、子どもたちはたくさんのお話を学びました。

観光ボランティアガイドとしてのデビューを間近に控えた十月二十日、関川小学校の六年生を対象に「話し方」や「伝え方」を学ぶコミュニケーション講座が行われました。

これは、「人に伝える・聴いてもらう」ことの難しさを知ってもらい、そのための手段や心構えを実践できるようにすることが目的で、講師を務めたのは、BSNアナウンサーの伊勢みずほさん。

講座では、伊勢さんから「人に伝えたい、自慢したいという気持ちを持つこと。観光客

の皆さんに思いつき関川村の自慢をしてほしい」とアドバイス。また、発声方法や早口ことばなどの実践練習も行われました。

講座に参加した渡辺麻耶さん（上関）は「観光ボランティアガイドは緊張するけど、今日習ったことを活かし、笑顔と声の大きさに注意して頑張りたいです」と抱負を話していました。

六年生の皆さんは、十月三十一日に行われた堀と柳の秋まつりで観光ボランティアガイドを務めました。